



発行・編集／鹿児島県奄美市役所企画調整課 〒894-8555 鹿児島県奄美市名瀬幸町25番8号
電話番号：0997-52-1111 ファックス番号：0997-52-1001 情報テレホンサービス TEL：0997-52-1000
URL：http://www.city.amami.lg.jp/ E-MAIL：info@city.amami.lg.jp 携帯サイト：http://www.city.amami.lg.jp/i/



【マングローブ原生林】

奄美市平成22年度施政方針



平成22年第1回奄美市議会定例会の開会にあたり、市政運営に臨む所信の一端を申し上げると共に、平成22年度奄美市一般...

さて、私は、昨年11月22日に執行された奄美市長選挙におきまして、市民の皆様の多数のご支持と厳粛な負託を賜り、奄美市第二代の市長に就任させていただきました。大変光栄であるとともに、市長としての責務の重さに、身の引き締まる思いでもあります。

奄美群島振興開発事業

まず、奄美群島振興開発特別措置法に基づきまして、群島内12市町村や鹿児島県及び奄美群島民の努力と国のご理解により、平成21年度から5カ年間延長が認められ、「農業・観光・交流・情報」の3分野を軸に...

行財政改革の継続

次に、行財政改革につきましては、平成18年度策定しました「第一次行政改革大綱」や「実施計画」に基づき、平成27年度までに実質公債費比率17パーセントを目標としたことに対し、平成20年度決算で17パーセントと達成したことや、地方債残高を36億...

そのための指針として、「豊かなシマの風土、シマンチユが織りなしてきた優れた文化、さらには先人の尊い教え」を謙虚に学び、そのことを活かしていくために、「市民の方々と共に語り、共に考え、共に行動する」という「和の心」を基本理念として、市民の笑顔が溢れ、元気な声がこだまする明るい奄美市を市民の皆様と一緒に力を合わせて創造して行く」ということを掲げたいと考えています。

これまでの名瀬・住用・笠利3地域の均衡ある発展に向けた事業や、市民体育祭を始めとする各種イベントを通じて、地域間交流、融和が図られ、徐々に市民の一体感が醸成されてきておりますが、今後におきましても、合併して良かったと素直に感じることができるよう、各地域の特色を活かしながら、奄美市として新たな魅力のあるまちづくりに取り組みを進めたいと考えています。

長寿・子育ての島

次に、奄美群島は「長寿・子育ての島」といわれますように、「これまでの奄美を支えてこられた、自然・文化などについての知識や豊かな経験を持つ高齢者の皆さん、そしてこれからの奄美の未来を担う子ども達」という大きな財産を有しております。

世界自然遺産登録推進

多くの固有動植物を有する奄美群島の自然環境は、観光産業をはじめ地域経済とも密接不可分な、極めて大切な奄美の財産であり、この環境を、市民の皆様と共に育み、保全の機運醸成に努め、世界自然遺産登録...

に乏しく、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある」とし、特に雇用情勢の厳しさや緩やかなテフシ状況にある物価動向などに伴い、先行きがいまだ不透明な状況とされており、市民の生活に支障を及ぼすことへの懸念が強く、本市の経済状況に目を向けますと、景気の低迷は依然深刻であり、中でも基幹産業である大島紬の生産額は、17年連続で20分の1以下にまで落ち込み、また、好調であった黒糖焼酎につきましても、全国的な焼酎ブームの落ち着きに伴い、出荷量が伸び悩んでいると聞いています。

このように厳しい中ではありますが、このことを突破する手立てとして、私は「マニフェスト」9つの宣言を行いました。この宣言は、いずれも私にとって市民との約束であり、財政規律を堅持しながら、出来るものから一つひとつ実施してまいります。以上のことをご踏まえた上で、次の5つの基本事項について述べさせていただきます。

明るくまちなみ

さて、長引く経済不況やそれに伴う厳しい雇用状況、また人口の減少が続いており、市民の皆様が安心して暮らしていただくための環境づくりが急務です。このように、市民の皆様のご意見を伺い、市政を進める上での貴重なご提言として、明るくまちなみ、元気なまちづくりの取り組みを推進してまいります。

保健・医療の充実

市民の健康づくりにつきまします「健康増進計画」「健康あまみ21」に基づき「健康づくりは、みんなが主役（でい、まい）じんま ゆいの心しい、どうくさいしいしよるや」をスローガンとして子どもから高齢者まで全市民を対象とした各種保健事業と感染症予防を積極的に推進し、心身ともに健康で安心して暮らせるまちづくりを目指し、早世予防に努めてまいります。

また、年金、介護、医療など、持続可能な社会保障制度を実現するため、制度全般を見直す動きが進む一方で、地域における社会保障サービスの担い手である自治体の役割は、ますます重要性を帯びており、より一層的確な対応が求められております。

また、年金、介護、医療など、持続可能な社会保障制度を実現するため、制度全般を見直す動きが進む一方で、地域における社会保障サービスの担い手である自治体の役割は、ますます重要性を帯びており、より一層的確な対応が求められております。

また、年金、介護、医療など、持続可能な社会保障制度を実現するため、制度全般を見直す動きが進む一方で、地域における社会保障サービスの担い手である自治体の役割は、ますます重要性を帯びており、より一層的確な対応が求められております。

福祉の充実

福祉行政においては、出生率及び高齢化率が比較的高い状況に注目しつつ、長寿社会における高齢者福祉のあり方や障害者自立支援法の趣旨に則り、各種支援事業の円滑かつ効果的な実施に努めるとともに、子供たちが健やかに育ち、子育てに夢が持てる環境整備に努めてまいります。



また、市民が良質な福祉サービスを受けられることが出来るよう各総合支所間の連携を強め、窓口サービスの一元化を図り、障がいのある方及び高齢者などが積極的に社会参加できるように努めてまいります。児童福祉の向上と安心して子どもを生み育てる環境づくりの推進につきましては、新たに「病(後)児保育」や「障害児保育」を実施するとともに、「家庭的保育事業(保育ママ)」の担い手の育成を図ってまいります。

奄美市の人口・世帯数 (住民登録月報) (平成22年2月28日現在)
世帯数 23,744 世帯
人口総数 47,655 人
男性 22,366 人
女性 25,289 人

今月のページ
◆平成22年度施政方針.....2面
◆平成22年度施政方針.....3面
◆国民年金、省エネシリーズ他...4面
◆リサイクル、アヤビキ日記他.....5面
◆平成22年度生涯学習講座.....6面
◆平成22年度生涯学習講座.....7面
◆新着図書、健康大切に他.....8面
◆お便り紹介、広報クイズ他.....9面
◆予防接種、ふれあい教室他...10面
◆住用・笠利総合支所から.....11面
◆まちの話題.....12面

取り組むとともに、放課後対策として、「放課後児童健全育成事業」の実施により、市内の児童クラブへの支援を行っています。

乳幼児医療費助成制度につきましては、これまで課税世帯に対して1月3千円までは自己負担としてきましたが、これを撤廃し、本年4月の診療分から、本市における全ての乳幼児に係る医療費の全額助成を実施いたします。

その他「出産祝い金」の支給や「子育て支援センター」における事業の充実、「ひとり親家庭医療費助成」及び「母子家庭自立支援給付金制度」などによる各種支援に引き続き取り組むとともに、この度の国の制度改正に伴う「子ども手当」の創設「児童扶養手当」の父子家庭への支給拡大についての対応を著実に図ってまいります。

高齢者福祉につきましては、高齢者の方々のニーズに的確に対応していくため、「高齢者保健福祉計画」に基づき、保健・福祉・医療分野との連携を図りつつ、地域で高齢者を相互に支えあう体制づくりに努めてまいります。

また、高齢者の持つ技能・技術や豊富な経験を地域資源として積極的に活用するため、シニア人材センターや老人クラブなど、明るく、元気に活躍する高齢者団体の諸活動の支援に努め、長寿社会に即した生きがいづくりと社会参加を推進してまいります。

さらに、高齢者が安心して地域で暮らせるための「高齢者見守りネットワーク」を構築できるように取り組んでまいります。障がい者福祉につきましては、「障がい者福祉制度」の見直しの中、在宅酸素療養者への助成制度など、障がいのある方への住宅及び施設における福祉サービスの利用促進に努め、自立と社会参加を推進してまいります。

さらに、障がい者自立支援協議会を立ち上げ、障がいのある方が普通に暮らせる地域づくりや、利用者抱える様々なニーズに対応していくために、関係機関との連携を構築してまいります。青少年問題につきましては、

いじめ、非行、不登校、家庭崩壊など、諸問題の解決へ向け、地域、学校並びに関係団体との連携を一層強め、防止、解決に向け対応してまいります。児童虐待への対応や要保護児童の支援につきましては、未然防止、早期発見に努め、児童相談所などの関係機関との連携を図り適切に対応するとともに、すべての子どもが健やかに成長するため、「虐待は許さない」という地域の雰囲気づくりに努めてまいります。

生活保護制度につきましては、低所得世帯などの経済的自立に向けて、支援体制の充実に努めるとともに、専任の面接相談員、就業支援相談員を配置し、他制度の活用や適切な生活保護認定に一層努めてまいります。永住帰国した中国残留邦人などに対する生活支援給付金制度につきましても、老後の生活の安定、地域での生き生きとした暮らしが送れるよう専任の支援相談員を配置し、円滑な運用に努めてまいります。

地域経済の活性化に向けまは、昨年の奄美振法延長の際、示された「農業・観光・交流・情報」の3分野を核とした産業振興、雇用の場の創出・拡充に向け取組を、本市におきましても重点施策として推進していくことが重要であるものと考えております。

昨年の皆既日食では、奄美の伝統文化や「おもてなしの心」など、「癒しの島・奄美」の持つ宝を国内外に発信することができたものと考えております。今後も、さらに本市固有の資源を「宝」と活かし得る観光・交流促進を図ってまいります。

第2点目は、「癒しの観光を核にした産業振興のまちづくり」の実現についてであります。

また、生活航路として重要な鹿児島県奄美支庁沖繩航路の拡充を図るため、鹿児島新港の改修計画の早期実現へ向け奄美群島航路対策協議会など関係機関と連携して推進してまいります。

特に、本土や群島内の航空路線につきましても、安定的な運行・利便性の確保に向け関係機関との連携を強化してまいります。

近年、栽培面積の拡大が著しいカボチャなどの野菜を中心とした園芸作物につきましても、防風対策の推進とともに各種研修会を通して、組織の育成強化と併せ、作物に適した土づくり支援のために堆肥センターの機能充実を図り、生産性の向上に努めてまいります。

さらに、農産物の流通体制の整備を図るために、糖度・酸度センサーなどの機能を備えた果樹選果場の新設に向けた検討と併せ、農産物の島外出荷に向けた販売戦略計画の策定などに取り組んでまいります。

基本作物である、さとうきびにつきましては、増産プロジェクトによる春植えや株出し面積などの拡大と省力化を図るために、今後も機械化を促進し、単位収量の引き上げや品目別経営安定対策に取り組んでまいります。畜産の振興につきましては、子牛価格の下落傾向など厳しい経営状況の中、肉用牛導入貸付基金の活用による繁殖牛の増頭



(1) 観光の振興

観光の振興につきましては、豊かな自然、伝統文化、長寿・子宝などの固有の資源を活用した「癒しの観光」を核に、通年型、

体験・滞在型観光の定着を目指すとともに、観光・交流事業の推進を図るため、観光・交流都市宣言を行います。特に、観光拠点（奄美パーク、あやまる岬観光公園、金作原原生林、大浜海浜公園、奄美海洋展示館、タラソ奄美の童宮、マングローブパークなど）を活用した体験型観光や、修学旅行の誘致、大型客船によるクルーズ観光の誘致拡大に継続して取り組みるとともに、観光客のニーズに応えられる質の高い観光地づくりに向け、奄美群島振興開発事業などの活用と、広域的な取組として観光圏整備などの計画策定を進めてまいります。

また、スポーツアイランド構想に基づき諸施策を展開し、その実績に基づき今後とも新たな種目の誘致拡大に向け取り組みを進めます。近年の健康志向の意識の高まりの中で、自然を活用したサイクリングやジョギングなどのスポーツイベントの開催、さらにコンベンションなどの誘致にも取り組み、「癒しの島・奄美」を活かしたスポーツと文化との融合を図り、交流人口の拡大に努めてまいります。

また、生活航路として重要な鹿児島県奄美支庁沖繩航路の拡充を図るため、鹿児島新港の改修計画の早期実現へ向け奄美群島航路対策協議会など関係機関と連携して推進してまいります。

特に、本土や群島内の航空路線につきましても、安定的な運行・利便性の確保に向け関係機関との連携を強化してまいります。

近年、栽培面積の拡大が著しいカボチャなどの野菜を中心とした園芸作物につきましても、防風対策の推進とともに各種研修会を通して、組織の育成強化と併せ、作物に適した土づくり支援のために堆肥センターの機能充実を図り、生産性の向上に努めてまいります。

や、優良雌牛への更新を促進するとともに、草地の有効活用を進め、各関係機関と連携を図りながら子牛の商品性向上に積極的に取り組んでまいります。

農村集落の良好な環境保全とその質の向上を維持するため農業者だけでなく、地域住民、自治会、関係団体などで構成する組織活動を支援するとともに、引き続き基幹農道（用安地区）畑地帯総合整備事業（屋ノ地区）を推進し、新規の基盤整備事業導入に努めてまいります。

住用地域の農業活性化対策とししましては、中山間総合整備事業や城地区の字図混乱解消など地域の課題や特性を活かした事業の採択に向けて取り組んでまいります。

林業につきましては、森林が有する国土保全、水源涵養、自然環境保全などの公益的機能と併せて、貴重な地域資源としての利活用が求められることで、本年度も引き続き流域育成林整備事業などを活用し、林業の振興に努めるとともに、近年被害の拡大している松食い虫防除対策につきましても、引き続き実施してまいります。

水産業の振興につきましては、オニヒトデ、サメ駆除による水産資源の保護活動やイカの産卵場の整備などの漁場の生産力を向上させる取組、また、本土の消費地での販路拡大、水産物の直売などの魚食普及活動、加工品の開発などの創意工夫を活かした取組を推進し、漁家の経営安定に努めてまいります。

また、漁業協同組合の経営基盤の安定化、向上に向けた取組に対する支援や、漁業者にとって安心して利用できる漁港の管理に努めてまいります。住用地域の漁業・水産の拠点港として和瀬漁港の集落環境施設（水産物加工施設など）の整備を引き続き推進してまいります。

金融面からの支援とししましては、奄美群島振興開発基金への出資を引き続き行うとともに、国の緊急経済対策として拡大された保証制度」の円滑な認定に勤め、地域における中小企業者に対する、国、県などの金融制度の周知・相談に努めてまいります。

中心市街地及び中心商店街の活性化対策につきましては、奄美大島商工会議所や通り会などの各種団体と連携して「なげまちカシモレプロジェクト」を実施してまいります。

その中で、チャレンジショップの展開による空き店舗対策、金曜日などのイベント開催、カシモレ交流プラザを活用した商店街からの各種情報発信や買物環境の整備、商人塾の開催による人材育成などの施策を推進してまいります。

また、「A・A・Aひろば」につきましては、市民や観光客の交流施設として改革を進め、本年度は基本設計に着手いたします。

さらに、中心市街地の総合的な整備を図るため、発足予定の奄美市中心市街地活性化協議会との意見調整に努めながら、懸案となっている、「中心市街地活性化基本計画」の策定を目指してまいります。

本場奄美大島細の振興につきましても、和装需要の販路拡大及び他産地とのコラボレーション催事を展開するとともに、産地と小売店の直販体制を確立するための支援、また、ネット、バッグなどの工芸品や洋装化への展開による本場奄美大島細の再生に努めてまいります。

地域ブランドとして商標登録された「奄美黒糖焼酎」をはじめとする特産品につきましても、全国にPRし販路開拓を支援するとともに、品質向上及び高付加価値商品の開発など、消費者ニーズを的確に捉えた販売促進を支援してまいります。特に、全国各地で活躍している奄美出身者などによる100人応援団の結成に努め、応援団を活用した物産など販促活動強化の基盤を整備するとともに、奄美の営業マンとしてトップセールスに努めてまいります。

金融面からの支援とししましては、奄美群島振興開発基金への出資を引き続き行うとともに、国の緊急経済対策として拡大された保証制度」の円滑な認定に勤め、地域における中小企業者に対する、国、県などの金融制度の周知・相談に努めてまいります。

中心市街地及び中心商店街の活性化対策につきましては、奄美大島商工会議所や通り会などの各種団体と連携して「なげまちカシモレプロジェクト」を実施してまいります。

その中で、チャレンジショップの展開による空き店舗対策、金曜日などのイベント開催、カシモレ交流プラザを活用した商店街からの各種情報発信や買物環境の整備、商人塾の開催による人材育成などの施策を推進してまいります。

また、「A・A・Aひろば」につきましては、市民や観光客の交流施設として改革を進め、本年度は基本設計に着手いたします。

さらに、中心市街地の総合的な整備を図るため、発足予定の奄美市中心市街地活性化協議会との意見調整に努めながら、懸案となっている、「中心市街地活性化基本計画」の策定を目指してまいります。

本場奄美大島細の振興につきましても、和装需要の販路拡大及び他産地とのコラボレーション催事を展開するとともに、産地と小売店の直販体制を確立するための支援、また、ネット、バッグなどの工芸品や洋装化への展開による本場奄美大島細の再生に努めてまいります。地域ブランドとして商標登録された「奄美黒糖焼酎」をはじめとする特産品につきましても、全国にPRし販路開拓を支援するとともに、品質向上及び高付加価値商品の開発など、消費者ニーズを的確に捉えた販売促進を支援してまいります。特に、全国各地で活躍している奄美出身者などによる100人応援団の結成に努め、応援団を活用した物産など販促活動強化の基盤を整備するとともに、奄美の営業マンとしてトップセールスに努めてまいります。

(4) 雇用の確保（雇用機会の拡大）

雇用対策につきましては、「ふるさと雇用再生特別基金事業」の活用や奄美産業活性化協議会が実施する「雇用創造推進事業」及び「実現事業」の支援など、求職者の支援と雇用の確保に努めてまいります。

さらに、奄美市ICT人材育成センターの利用促進による情報通信技術に関する知識・技術習得に対する支援を行い、雇用機会の拡大に努めてまいります。

企業の誘致につきましては、県や東京事務所、産業活性化推進員との連携の下、積極的に企業を訪問し誘致活動に努めるとともに、本市で重点産業と位置づけている情報分野において、奄美出身企業家を中心にネットワークを構築し、仕事誘致を図ることで雇用拡大に向けた仕組みづくりに取り組んでまいります。

また、小宿地区においては土地区画整理事業実施に向け、関係団体などとの協議を進めてまいります。

より安全で快適な居住環境の向上に向け、公営住宅につきましても、名瀬浜里、笠利外金久において、外壁改修、屋上防水工事を実施するとともに、合併特別債を活用した臨時河川整備事業を引き続き実施し、5河川（笠利地域・須野川・須野里川・坂下川・和野川・手花部川）の改修を行うてまいります。

また、赤木名地区においては、歴史資源が残る情緒豊かな街なみ景観を保全し、快適な住環境を形成するため、引き続き街なみ環境整備事業を推進してまいります。



第3点目は、「自然に囲まれた快適な暮らしのまちづくり」の実現についてであります。

本市が有する自然環境の保全と市民が快適に暮らせるまちづくりに向け、生活基盤や、陸上・海上の交通体系の整備を図り、自然と調和した賑わいと利便性の高いまちづくりに努めてまいります。

地籍調査事業につきましては、事業の成果が境界紛争の未然防止や早期解決につながることを、公共事業の円滑な実施が図られるため引き続き事業を推進してまいります。

次に、道路交通体系につきましては、国道58号おがみ山ルート等の早期実現に向け県と連携し、促進してまいります。また、機能的な道路交通網や快適な生活道路（小俣線街路事業、伊津部線、名瀬線、小湊線、知名瀬34号線、小浜24号線、山間・市線、東仲間川内線、東

更新や宇宿、屋仁地区の整備を

推進し、住用地域においては整備計画の検討を行うてまいります。さらに下水道整備区域外においては、合併処理浄化槽の設置を推進いたします。水道事業につきましては、引き続き導水管改修を推進するとともに、「平田浄水場更新事業」の基本計画を策定してまいります。簡易水道事業につきましては、住用地域及び笠利西部地区において引き続き「簡易水道再編推進事業」を実施し、安全で安定した生活用水の供給に努めてまいります。「大熊土地地区画整理事業」は換地処分に向けて諸手続を行うとともに、「末広・港土地地区画整理事業」、「まちづくり交付金事業」、「マリントウン地区の整備」は継続して推進してまいります。また、小宿地区においては土地区画整理事業実施に向け、関係団体などとの協議を進めてまいります。より安全で快適な居住環境の向上に向け、公営住宅につきましても、名瀬浜里、笠利外金久において、外壁改修、屋上防水工事を実施するとともに、合併特別債を活用した臨時河川整備事業を引き続き実施し、5河川（笠利地域・須野川・須野里川・坂下川・和野川・手花部川）の改修を行うてまいります。また、赤木名地区においては、歴史資源が残る情緒豊かな街なみ景観を保全し、快適な住環境を形成するため、引き続き街なみ環境整備事業を推進してまいります。地籍調査事業につきましては、事業の成果が境界紛争の未然防止や早期解決につながることを、公共事業の円滑な実施が図られるため引き続き事業を推進してまいります。次に、道路交通体系につきましては、国道58号おがみ山ルート等の早期実現に向け県と連携し、促進してまいります。また、機能的な道路交通網や快適な生活道路（小俣線街路事業、伊津部線、名瀬線、小湊線、知名瀬34号線、小浜24号線、山間・市線、東仲間川内線、東

更新や宇宿、屋仁地区の整備を

仲間・川内・見里線、赤木名、笠利線、赤木名・土盛線などの整備を図るとともに、地方道路等整備事業（12路線）、地方改善施設整備事業（2路線）の整備に努めてまいります。

海上交通につきましては、名瀬港マリントウン計画に基づく重要港湾名瀬港の整備を促進し、施設の維持・改善を図るとともに、山間港と赤木名港の機能強化を図ってまいります。

また、公共交通につきましても、各地域の実情にあった交通体系の機能向上・新たな交通システム導入に向けた取組に努めるとともに、廃止路線代替バス運行を継続し、地域住民の生活路線の確保に努めてまいります。

(3) 自然環境の保全と活用
世界自然遺産登録の前提となる国立公園指定に向けた取組としましては、「奄美群島の世界自然遺産登録推進協議会」や「県とも連携を強化し、併せて市民の機運醸成を一層図ってまいります。

なお、地球温暖化対策への取組としましては、二酸化炭素量の排出を抑制できる低公害公用車・太陽光発電・LED電球の導入を進め、さらに、低炭素社会構築に向け、バイオマスタウン構想を策定するとともに、昨年整備された風力発電所を核とした新エネルギーに関する普及啓発活動を実施し、市民意識の醸成に努めてまいります。

貴重な自然環境・希少野生動物植物などを守る取組としましては、パトロールの強化やサンゴ礁の保全、再生に向けた試験研究を進めるとともに、ノイヌ・ノネコやノヤギ対策、ウミガメ保護対策など、生態系の保護、保全に努めてまいります。

併せて、土砂流出、赤土汚染の防止を図り、建設工事により発生する残土の適正処理に取り組みまいります。

生活環境の保全に関する取組としましては、ヤスデ問題や犬の放し飼いや、ねこの苦情など、住民のニーズは年々高まりを見せつつあることから、様々な相談、苦情などに対して迅速かつ丁寧に対応していくとともに、快適な暮らしの維持に向け、住民の目線に立ったサービスの提供に

一層努めてまいります。
ごみ対策としましては、リサイクル資源回収拠点を有効に活用し、さらなるリサイクル資源の回収強化に努めるとともに、クリーン監視員によるごみ出し指導などの徹底を図り、減量化及び不法投棄の防止に取り組んでまいります。

また、ごみの有料化実施に向けて検討してまいります。

(4) 安全な地域づくりの推進
台風など自然災害の被害を最小限に抑えるために、治山治水などの防災対策の一環として急傾斜地崩壊対策事業（小俣1地区・朝仁新8地区・鳩浜2地区）をこれまでと同様に実施いたします。

訪問販売や電子商取引、振り込め詐欺、消費者金融などのトラブルから市民を保護するため、出前講座を積極的に開催するとともに、関係機関との連携による広報・啓発など、被害の未然防止に努めてまいります。

また、市民から寄せられる相談につきましても、奄美法律相談センターによる無料法律相談を積極的に活用するとともに、弁護士・司法書士との協力体制を図り問題解決に努めてまいります。

防災情報につきましても、デジタル通信システムを推進するとともに、名瀬測候所や地域FM放送との連携を図りながら、市民への迅速かつ正確な防災情報を提供できるよう努めてまいります。

市民の安心・安全な生活を確保するため、消防体制の強化を図るため、消防ポンプ自動車と小型動力ポンプ付積載車の整備を進め、また、救急救命士養成研修への職員派遣、高規格救急車・救急用具などの配備を行い、救命率の向上に努めてまいります。

第4点目は、「地域の中心で教え、学ぶ教育・文化のまちづくり」の実現についてであります。

今日の我が国は、少子高齢化や核家族化の進行、情報化・グローバル化の進展、さらには経済状況の悪化など、社会情勢が大きく変化し、昨今、家庭や地

域社会の教育力が低下していると言われている中、子どもたちの学ぶ意欲、学力・体力の低下、公共心の欠如、規範意識・道徳心の低下が指摘されています。こうした課題に対し、平成18年12月、国民全体で取り組む新しい時代の教育の基本理念を明示した、教育基本法の改定、さらに、同法に示された教育の理念を実現するため、平成20年7月1日に国の教育振興基本計画が閣議決定され、平成21年2月には鹿児島県教育振興基本計画が策定されました。

本市においても、これら教育基本法、教育振興基本計画の趣旨を尊重し、本年度、地域の実情に応じた教育振興基本計画の策定を図ってまいります。

(1) 学校教育の充実
21世紀を担う子どもたちが身に付けなければならないのは、「確かな学力」「豊かな人間性」「たくましく生きるための健康・体力」を備えた「生きる力」です。その「生きる力」をはぐくむために学校・家庭・地域社会がそれぞれ役割を認識し、連携を強めていくことが大変重要であります。

そのために、「共に生きる教育」奄美の子どもたちを光に「」の理念の下、次のことについて取り組んでまいります。

まず、児童生徒一人一人に「確かな学力」の定着と向上、さらに、調和のとれた児童生徒の育成を推進してまいります。

具体的には、きめ細かな指導の充実を図るため、「あまみっ子すくすくプラン」事業を導入し、小学校6年生の1クラス36人以上学級の解消に努めてまいります。

また、特別支援教育支援員の配置、スクールカウンセラーの配置、適応指導教室などの活用を工夫してまいります。

併せて、教育の質を高めるために、教職員の指導力及び資質の向上に向けた諸研修の充実、食育の充実にも取り組んでまいります。

次に、特色ある開かれた学校、信頼される学校づくりに向け、この中では、世界自然遺産候補地として価値ある豊かな奄美の自然環境や近代日本発展の礎となった誇りある奄美地域の歴史・文化など、郷土の教育的風土に根ざした学習や体験活動、地域の教育資源を生かした学習などを引き続き行ってまいります。

また、小規模校特別認可制度を引き続き活用するとともに、小規模複式校における指導の充実に対しても支援してまいります。

さらに、姉妹都市ナカドウチエス市との交流を推進するとともに、ALTの配置などによる英語教育の充実を努め、国際的な視野に立ち、地域の要請に対応できる人材の育成に取り組んでまいります。

また、金久中学校校舎改築に着手し、年次的に教育環境の整備・営繕を図ってまいります。

さらに、笠利地区給食センターにつきましても、2学期からの供用開始に向けて事業の推進に努めてまいります。

なお、本年度は、へき地学校などの級地指定基準の改正による鹿児島県立学校職員のへき地手当などに関する規則の改正に伴い、名瀬地域が従前の2級地から3級地に変更になりました。

このことにより、修学旅行費・給食費について、保護者の負担軽減が図られることとなっております。

(2) 高等教育機関・研究機関等の設置
高等学校につきましても、平成20年度に奄美市における高等学校の再編整備計画が決定され、大島北高校については引き続き存続することとなりましたが、生徒数の確保については依然厳しいことが予想されることから、大島北高校の活性化のため継続して補助を行ってまいります。

また、特別支援教育支援員の配置、スクールカウンセラーの配置、適応指導教室などの活用を工夫してまいります。

併せて、教育の質を高めるために、教職員の指導力及び資質の向上に向けた諸研修の充実、食育の充実にも取り組んでまいります。

次に、特色ある開かれた学校、信頼される学校づくりに向け、この中では、世界自然遺産候補地として価値ある豊かな奄美の自然環境や近代日本発展の礎となった誇りある奄美地域の歴史・文化など、郷土の教育的風土に根ざした学習や体験活動、地域の教育資源を生かした学習などを引き続き行ってまいります。

また、小規模校特別認可制度を引き続き活用するとともに、小規模複式校における指導の充実に対しても支援してまいります。

の設置につきましては、引き続き鹿児島大学大学院奄美サテライト教室の活動を支援し、地域に要請に対応できる人材の育成や琉球大学、奄美産業クラスター会員との産・学・官連携を推進し、奄美地域の未利用資源を生かした研究開発を進めるなど、両機関の設置につながる取組を進めてまいります。

(3) 生涯学習の推進
生涯学習の推進につきましては、「市民ひとり一学習」スポーツ・二ボランティア」のスローガンの下、市民が主役のまちづくりに向け学習機会の拡充、環境づくりに努めてまいります。

その中の公民館活動につきましては、講座の充実・自主事業の積極的な展開や県立奄美図書館などの社会教育施設との連携を通して、市民の多様な生涯学習ニーズへ対応してまいります。

また、社会教育の推進につきましては、社会教育団体などの育成・連携により、PTA活動、家庭教育及び青少年教育の充実を努め、学校・家庭・地域の教育力向上を図ってまいります。

さらに、笠利地区給食センターにつきましても、2学期からの供用開始に向けて事業の推進に努めてまいります。

また、金久中学校校舎改築に着手し、年次的に教育環境の整備・営繕を図ってまいります。

さらに、笠利地区給食センターにつきましても、2学期からの供用開始に向けて事業の推進に努めてまいります。

また、金久中学校校舎改築に着手し、年次的に教育環境の整備・営繕を図ってまいります。

また、金久中学校校舎改築に着手し、年次的に教育環境の整備・営繕を図ってまいります。

また、金久中学校校舎改築に着手し、年次的に教育環境の整備・営繕を図ってまいります。

社会体育の振興につきましては、体育協会加盟団体及びスポーツ少年団との連携を強化し、各種スポーツ活動やレクリエーション活動を推進し、併せて、本年度は県体大島地区大会が本市で開催されますので、各競技団体と連携を図りながら、運営に努めてまいります。

さらに、社会体育施設の整備・充実を努め、スポーツアイランド構想に基づく施策を展開し、3地域の施設を有効に活用したスポーツ合宿の誘致・受入れを推進してまいります。

また、総合型地域スポーツクラブの活性化を図り、社会体育活動の振興に努めてまいります。

また、社会教育の推進につきましては、社会教育団体などの育成・連携により、PTA活動、家庭教育及び青少年教育の充実を努め、学校・家庭・地域の教育力向上を図ってまいります。

さらに、笠利地区給食センターにつきましても、2学期からの供用開始に向けて事業の推進に努めてまいります。

また、金久中学校校舎改築に着手し、年次的に教育環境の整備・営繕を図ってまいります。

さらに、笠利地区給食センターにつきましても、2学期からの供用開始に向けて事業の推進に努めてまいります。

また、金久中学校校舎改築に着手し、年次的に教育環境の整備・営繕を図ってまいります。

また、金久中学校校舎改築に着手し、年次的に教育環境の整備・営繕を図ってまいります。

また、金久中学校校舎改築に着手し、年次的に教育環境の整備・営繕を図ってまいります。

し、平成21年度当初、660名と既に目標を達成しておりますが、今後とも適正な規模の維持に努めてまいります。

一方、歳入の確保としましては、引き続き、税や使用料などの収納率向上対策の強化を図りながら、「ふるさと納税寄附金」、「世界自然遺産登録推進寄附金」など市民参加型の寄附金や広報紙・ホームページなどでの企業広告による歳入確保にも努めてまいります。

組織機構・職員体制につきましては、来るべき大量退職に向け、組織の統廃合・再編とともに職員の意識改革や能力開発は重要となっており、職員研修のみならず、職員自ら能力開発を行えるよう、制度的導入を図るなど、今後とも長期的視点に立ち、組織機構や職員体制などの適正化に努めてまいります。

入札制度につきましても、公共工事の地域経済への波及効果にも考慮しつつ、引き続き公平性、透明性の確保に努めるとともに、一般競争入札・電子入札制度につきましても引き続き導入に向け検討してまいります。

改革の2点目の「市民サービスの改革」では、定員適正化、組織機構の再編の中で、市民サービスの低下を招くことのないよう、また、市民と行政との接点となる窓口サービスにおいては、職員の接遇能力や管理監督者の指導・監督能力の向上など、人事管理体制の構築を図ってまいります。

各種事務事業の推進にあたっては、「PDCAサイクル」による進行管理体制を強化し、財政計画と連動した効率的・効果的な政策決定、政策形成が図られるよう取り組んでまいります。

指定管理者制度につきましても、導入の趣旨に沿って検証を行い、施設の効率的な管理運営を目指してまいります。

さらに各種施設や事務事業を含めた民間委託などの可能性を検討するなど、より効率的・効果的な行政体制の整備を進めてまいります。

(2) 住民参画の推進
改革の3点目は「市民と行政の共生・協働力」による改革です。市民の方々と共に語り、考え

行動する、共生・協働のまちづくりの推進につきましては、先人達が創りあげてきた「結いの心」「和の心」を基本理念として、地域コミュニティの活性化を図ってまいります。

また、一集落1ブランドの推進につきましても、「食・景観・伝統芸能」などの分野で19品目が認定されており、今後とも新たな地域資源、「宝」の発掘に努めるとともに、町内会自治会、集落やNPOなどを主体とした、創意工夫に富む市民提案型の事業、コミュニティビジネス化を支援し、地域力の増進を図ってまいります。

(3) 男女共同参画社会の実現
男女共同参画社会の実現に向けては、関係する各種団体などを支援するとともに、女性の意見や視点を広く市政に活かすために、奄美市男女共同参画基本計画「プラン21（仮称）」を策定し、男女がともに力を合わせた元氣なまちづくりを推進してまいります。

(4) 地域情報化の推進
地域情報化の推進につきましては、光ファイバー網構築による情報格差の是正やコールセンター・SOHO事業の誘致など、一定の成果が図られたところであります。

また、市内IT企業の組織化に対する支援や各種ICT研修の実施により、情報通信産業の底上げがなされているところであります。

また、市内IT企業の組織化に対する支援や各種ICT研修の実施により、情報通信産業の底上げがなされているところであります。

また、市内IT企業の組織化に対する支援や各種ICT研修の実施により、情報通信産業の底上げがなされているところであります。

また、市内IT企業の組織化に対する支援や各種ICT研修の実施により、情報通信産業の底上げがなされているところであります。

また、市内IT企業の組織化に対する支援や各種ICT研修の実施により、情報通信産業の底上げがなされているところであります。

また、市内IT企業の組織化に対する支援や各種ICT研修の実施により、情報通信産業の底上げがなされているところであります。

また、市内IT企業の組織化に対する支援や各種ICT研修の実施により、情報通信産業の底上げがなされているところであります。

※施政方針は奄美市ホームページにも掲載しています。
●奄美市トップページ→行政情報→施政方針
<http://www.city.amami.lg.jp/amami02/amami07.asp>

国民年金保険料が変わります

平成22年度の1ヶ月の国民年金保険料が、15,100円になります。
通常払いの場合、1年間で15,100円×12月=181,200円の保険料となりますが、以下の表のとおり、お得な割引料金が設定されています。

平成22年度(4月から3月)国民年金保険料 納入額早見表(現金納付・口座振替比較)

	1ヶ月分		6ヶ月分		1年度分	
	保険料額	割引額	保険料額	割引額	保険料額	割引額
毎月納付(納付書による現金納付及び翌月末振替の口座振替)	15,100円	—	90,600円	—	181,200円	—
毎月振替【早割】(当月末振替の口座振替)	15,050円	50円	90,300円	300円	180,600円	600円
6ヶ月前納(現金納付)	—	—	89,860円	740円	179,720円	1,480円
6ヶ月前納(口座振替)	—	—	89,570円	1,030円	179,140円	2,060円
1年前納(現金納付)	—	—	—	—	177,980円	3,220円
1年前納(口座振替)	—	—	—	—	177,400円	3,800円

(お問い合わせ先)
名瀬総合支所市民課国保年金係 TEL52-1111内線1126~1129
住用総合支所市民課市民サービス係 TEL 69-2111 内線2103
笠利総合支所市民課市民サービス係 TEL 63-1111 内線3026
奄美大島年金事務所 TEL 52-4341

屋外広告物について

安全なまち、良好な景観を守ることを目的としています

屋外に広告物を表示するには、事前に市の許可が必要です

(お問い合わせ先) 奄美市都市整備課管理係
電話: 0997-52-1111 (内線1222)

高齢者の交通事故防止

大切な命を守るために

きばとん うっちゅ運動

気をつけて、横断中も右左

き

- 道路横断は、渡りきるまで右左を確認しましょう。
- 特に中央線を越えてからの左からの車が危険です。
- まだ間に合えば、もう危険。遠くに見えても車は速いです。

確認は一度といわず、二度、三度!

バッチリ光る反射材、つけて安心夜間歩行

ば

- うす暗い早朝や夕方、夜間は夜光反射材を着用し、自分の存在を運転者にアピールしましょう。
- 反射材には、バッチやタスキなどいろいろなタイプがあります。

車から 見ればあなたも ヤミの中

遠くより もっと危険な自宅付近!

とん

- 歩行中の事故は、自宅付近で多発しています。
- 自宅付近でも周囲の安全確認をしっかりとしましょう。

気をつけよう 毎日通る 道だけ

運転免許そろそろ返納も考えて

う

- 運転に不安を感じたら、勇気をだして運転免許を返納しましょう。
- バス・タクシー等料金割引のメリットもあります。

自主返納メリット制度を利用しませんか

着けよう! シートベルト・ヘルメット

っ

- 命を守るシートベルトは、出発前に着けましょう。
- ヘルメットは、あごひももしっかり締めましょう。
- 高齢者マークも忘れずに。

一も二も 緩めちゃならん 気とベルト

注意して防ごう! 操作ミス

ちゅ

- ハンドル・アクセル・ブレーキなどの操作ミスによる自損事故が多発しています。操作は慎重にしましょう。
- 農繁期は、トラクター事故も多発しています。

「弘法も筆の誤り」では済みません

奄美警察署

平成22年二級建築士試験について

- 受験申込書配布: 平成22年4月5日(月)~16日(金)
- 受験申込受付: ①インターネットによる申込
平成22年4月1日(木)~7日(水)
②受付会場による申込
平成22年4月12日(月)~16日(金)
- 受験日: 「学科の試験」 平成22年7月4日(日)
「製図の試験」 平成22年9月12日(日)
- 合格発表: 平成22年12月2日(木) (予定)
- 問合せ先: 奄美市名瀬永田町18-6 奄美会館2F (社)
鹿児島県建築士会大島支部 TEL・FAX 53-3898

掃除のときの豆知識

省エネ豆知識シリーズ

【古ストッキングは掃除に活躍】
ストッキングは繊維が非常に細かいので、お掃除に大活躍してくれます。水をつけて水道の蛇口などの金属部分をこするとピカピカに。スポンジより細かい部分までうまく磨くことができるのも便利です。さらに、ここへ酢を少したらし、シンクを磨けば、水あかまでもすっきりとつてくれますよ。

【ゴム手袋を使ったお掃除の知恵】
ゴム手袋をはめれば、細かい部分のお掃除が楽に。乾拭きで照明器具の掃除、水にぬらせばサッシの溝、ブラインドなど、専用の掃除用具がなくても簡単に掃除出来ます。また、ゴム手袋を手にはめた状態でカーペットをなでれば、ホコリや髪の毛がたくさん取れます。これで粘着式のコロコロはいりません。

奄美市に初めて来られた方へ

現在、奄美市ではヤンバルサカヤスデという不快害虫が発生・まん延しています。人や農作物に被害を与えたりはしませんが、不快感を与えるため、防除方法についてご紹介します。

●環境整備
ヤスデの生息しにくい環境作りを、地域で一体となって、繰り返し行うことが重要です。

●土手の草払いや下草刈りを徹底し、日当たりをよくし、暗く湿った場所をつくらないようにしましょう。

●側溝は周辺も含めて清掃を徹底し、ヤスデが入り込まないようにして、雨水に流れて移動することを抑制しましょう。

●侵入防止
ヤスデは集団移動したり、壁や扉をよじ登ったり、家の中に侵入したりします。

●ヤスデは表面がツルツルした所は進めません。ロウ(蝋)テープやステンレス板を家の周りの(柱や壁など)に張ることで侵入を防止することができます。

●「ヤスデ返し」の設置
(ヤスデ返し)の設置
ヤスデは薬剤に弱いといわれています。自然環境と居住環境の境界部に殺虫剤を散布しておくことで侵入を防止出来ます。

●駆除方法
ヤスデ用薬剤の半額補助を実施しています。薬剤は、下記の取扱所で半額にて購入出来ます。(ただし、購入するときは、印鑑をご持参下さい)

・JA奄美名瀬支所 (Tel 52-3300)
・薬剤: コイレット (625円)
・(株)翔葉 (Tel 54-0030)
・薬剤: シヤットアウト (710円)

※環境保全のため、薬の撒き過ぎに注意しましょう。

○お問い合わせ先
市民協働推進課環境保全係
電話 52-1111 (1242)

有料広告

郷土の益々の発展を祈念致します。
—設計・製作・施工—

営業種目 超高層ビル自動ゴンドラ、有人ゴンドラ、エレベーター、ダムウエター、メンテナンス、改修工事

株式会社 東京輸送機

代表取締役 平 勝利 (旧名瀬市大島出身 関東地区輸内会会長・東京名瀬会副会長)

〒124-0012 東京都葛飾区立石2-34-5
☎03-3691-9816 (代)・FAX 03-3693-4274
東京都知事許可(般-12)第102680号
東京労働局長許可第18号・第2号
社団法人日本クレーン協会東京支部会員

奄美出身者 泉 千尋(大熊)、中野 晴夫(仲勝)、平 良樹(名瀬)、永井 裕志(宇宿)、新元 健作(仲勝)、押川 光仁(大熊)

小湊海浜公園をフクギで緑化

宝くじの普及・広報活動を行う財団法人自治総合センターは、コミュニティ活動の健全な発展を図るため助成事業を行っています。この度、小湊町内会の皆さんがこの宝くじの助成金で、町内にあります海浜公園にフクギ160本を植えました。



＜リサイクル情報＞

リサイクルの情報につきましては、市民課市民生活係までお問い合わせ下さい。
電話：52-1111内線1715・1716

◎譲ります 平成22年3月10日現在

登録番号	品名()内は数量	規格	希望価格
230	除湿機(5)		2,000~5,000円
231	組立式クローゼットハンガー(1)	横126~200・高210・奥55	5,000円
232	ダイニングチェア(2)		8,000円
233	ホームシアターシステム(1)	DVD&CD	15,000円
237	本棚(1)		500円
240	CDカセット(1)		3,000円
241	地デジアンテナ(1)		15,000円
242	ニコン双眼鏡(1)	10×35ケース付き	5,000円
243	ニコン双眼鏡(1)	8×30ケース付き	5,000円
244	電話債券(2)		応談
245	黒田光線治療器(1)		応談
246	電気治療器(1)	ドクタートロン	無償
247	TVアンテナ接続ケーブル(1)		1,500円
248	パソコン(1)	COMPAQ社製	応談
249	プリンター(1)	エプソン	応談
250	応接台(1)	脚着脱可	1,000円
251	サラシ・ベット(1)	パイプ・三つ折り	1,000円
252	背筋屈伸用座椅子(1)	回転可	1,000円
253	メノー・鉱石(1)	1.5キロ	応談
254	シングルベット(1)		無償
255	お膳(10)		応談

◎求めます
・ベビーベッド、バーベル、風呂釜&風呂桶、冷凍庫、テレビ…なるべく安価で。価格は応談。
・テレビ…無料



お魚カード

春になり環境が変わった方も多いいことでしょう。新しい友達もできましたか？

すが、海洋展示館の大水槽では新たな仲間たちが増えましたよ。定期的に魚を入れ替えているため、常に違った顔の水槽を見ることができるとは。ただ残念なことに、魚の種類によっては長く生きることが難しいことがあります。せっかく珍しい種類の魚を入れても、多くの皆さんに見てもらおう前に死んでしまったりとあるのです。

『お魚の前見たあの魚をもっと一回見たいな〜』というお客様のために、海洋展示館では『お魚カード』を作りました。現在水槽内にいる魚や過去にいた魚の写真と知名を表記してあります。カードの下部には自分のコメントを書きこめるスペースがあるので、自分のオリジナルカードになりますよ。



【お魚カード】

実はこのお魚カードは展示館内のすべての魚があるという訳ではないのです。魚の中には恥ずかしがってなかなか出てこない魚や、あまりにも動きが速くて写真を撮ることができない魚たちもいるのです。自分たちもイイ写真を撮ることに日々挑戦しているのですが、かなり難しいです。お魚カードにのっていない魚を見つけたら写真撮影にチャレンジしてみてくださいね。今回は3月上旬に魚を入れたので、まだ写真がない魚が多い状況です。職員より先に写真を撮って自慢してくださいね。奄美海洋展示館 55-6000

スポーツ安全保険に加入しましょう

市民体育推進室 (☎内線1725~1728)

アマチュアスポーツ(一般・少年団等)、文化・ボランティア・地域活動などを行う5名以上の団体を構成員として加入できます。対象及び掛金は次のとおりです。

団体	対象	区分	掛金(年間)	補償
子ども	団体活動全般	A1	600円	加入区分で補償内容が異なります。
	団体活動全般	AW	1,150円	
大人	文化・ボランティア・地域活動 団体の送迎・応援・準備・片付け スポーツ活動(ダンス・踊りを含む。) スポーツ活動の指導	A2	600円	
		C	1,600円	
		AC	1,100円	
	65歳以上	スポーツ活動(ダンス・踊りを含む。)	B	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	9,000円	
Web限定全年齢	短期スポーツ教室(開催期間3か月以内のスポーツ教室)の活動	短期スポーツ教室	600円	

○保険期間 平成22年4月1日~平成23年3月31日
※4月1日以降の申し込みは、掛金振込日の翌日の午前0時から有効となります。
○詳しくは下記へお問い合わせください。
○問合せ先 市民体育推進室(52-1111:内線1725~1728)
住用地域教育課(69-2111:内線2220~2223)
笠利地域教育課(63-1111:内線3050~3054)

タラソ奄美の竜宮からの贈り物

毎月1日・16日は...

タラソの日

毎月1日と16日はタラソの日と題し、様々なサービス・イベントを開催!

定例サービス

- ① 入館料 **20%OFF**
- ② 運動教室 & アウフグース無料開放
- ③ ハمام & エアロゾル無料開放
- ④ 海藻パック **半額** キャンペーン
- ⑤ ポイントカード ポイント **2倍**
- ⑥ 日替わりイベント



タラソ 奄美の竜宮
Thalasso AMAMI no RYUGU

TEL:0997-55-6211

X-1会員

簡単登録で、
お得な情報ゲット



水道料金及び下水道料金の改定について

水道料金及び下水道料金については、3月号でもお知らせいたしましたが、4月1日(5月徴収分)から改定を実施いたします。

改定のある区域は下記のとおりです。

水道料金：住用地区、笠利地区
下水道料金：名瀬(農集排)地区、住用地区、笠利地区

【お問い合わせ先】

奄美市
水道課 52-1176(直通)
52-1111(内線1767, 1768)
下水道課 52-1401(直通)
52-1111(内線1771, 1772)
水環境課 55-2155(直通)
63-1111(内線3091, 3092)

水辺のサポーターを募集しています!

鹿児島県では、県管理河川又は海岸の清掃美化活動を行う団体への支援を行っています。

身近なところから、奄美の美しい景観づくりを始めませんか?



【加入条件】

県管理河川又は海岸(一部)の一定区間(100m以上)において、年2回以上、定期的な草刈りやゴミ拾いなどの清掃美化活動等を行っていること

【支援内容】

- 1) 団体名等を示したサインボードの設置
- 2) 清掃作業用品(軍手・ゴミ袋及び混合油)の支給
- 3) 活動中の事故に備えた傷害保険の加入
※希望団体が多い場合、認定されても支援を受けられない場合があります。

詳しくは、下記までお問い合わせください。

問合せ先 大島支庁建設課管理係
0997(57)7332

市営住宅空家待ち状況

平成22年3月4日 現在

申込み住宅	待ち世帯	対象戸数
佐大熊	245世帯	590戸
春日	60世帯	316戸
平田	111世帯	140戸
永田	57世帯	30戸
小浜	85世帯	32戸
浜里	217世帯	240戸
田雲	95世帯	106戸
真名津	134世帯	70戸
その他	174世帯	130戸

※空家：住用地区 戸玉(1戸)、石原(1戸) 山間(1戸)

※既に入居申込みをされた方で、申込書の記載内容に変更が生じた方は、必ず届出て下さい。(入居基準にあてはまらない場合は、入居出来なくなります。)

※入居基準(所得)が月額15万8千円以下に変わりました

名瀬総合支所 建築住宅課 52-1111(内線1215)
住用総合支所 産業建設課 69-2111(内線2314)
笠利総合支所 建設課 63-1111(内線3032)

平成22年度生涯学習講座のご案内

名瀬公民館

講座名	定員	曜日	時間	学習内容(年間材料費)	講師
健寿大学	150	第3水	14:00~	講義・健康レクリエーション(無料講座)	
島唄	60	第1・3金	19:00~	カサン唄を中心に島唄の基礎練習	佐藤 隆幸
三味線	40	第2・4金	19:00~	経験者による三味線演奏・伴奏の基礎練習	久 義一
初めての三味線	30	第2・4火	19:00~	初めての方に、繰り返し基礎を教えます(三味線持参)	保坂 英次
新民謡	50	第2・4水	19:00~	新民謡の基礎練習	泉 清次
★奄美歌謡(名瀬)	50	第2・4月	19:00~	奄美歌謡の基礎	中島 章
硬筆	50	第1・3水	19:00~	硬筆の基礎練習	西 伸義
草木藍染	30	第2・4土	14:00~	奄美の自然を使った草木藍染め・小物作り	安田 謙志
ハーモニカ	25	第1・3火	18:30~	複音ハーモニカの初級講座(楽器・教材費等年間15,000円程度)	圓野 勝彰
編物	30	第1・3金	14:00~	初級者・上級者も楽しく(材料代実費)	久保 千恵子
洋裁	30	第2・4火	14:00~	洋裁のしかた(材料代実費)	平 元恵
写真	30	第2日	14:00~	デジタルカメラの初歩的な扱い方と撮り方	麻井 庄二
ハーブクラフト	20	第1土	14:00~	ハーブで始めるナチュラル生活(年間約16,000円)	西 奈美
短歌	15	第2水	10:00~	短歌を詠む喜びを学び合う	奥 たずえ
紬	15	第3木	19:00~	大島紬ふしぎ発見!!	内山 初美
★誰にでも弾けるバイオリン	15	第2・4土	14:00~	チェロ・ピアノとアンサンブルが出来るようになる	佐藤 美由紀
子ども手話	40	第2・4土	10:00~	日常会話の手話通訳(無料講座)	本山 末男
子ども書道	30	第1・3土	10:00~	楷書・かなの基礎練習(小中)(無料講座)	岩切 春子
子ども硬筆	30	第2・4土	10:00~	硬筆の基礎練習(小中)(無料講座)	服部 香

～ 市民ひとり一学習・
一スポーツ・
一ボランティア～

平成22年度の生涯学習講座の受講生募集案内です。それぞれの地区により受付期間や受付場所が異なりますので、お間違いのないようご確認ください。



市税は納期限内に納めましょう。(便利な口座振替をお勧めします)

【名瀬地区で行われる講座】

- 受付期間:平成22年4月10日(土)～16日(金) 午前9時～午後5時
- 受付場所:名瀬公民館・金久分館・四谷分館・伊津部分館
- 申込方法:申込用紙にご記入のうえ、上記受付場所の公民館へお申し込みください。
※電話による受付は、一切致しません。
※なお、いただいた個人情報は目的以外に使用致しません。
- 受講料:1講座 1,500円 (健寿大学・子ども講座は無料)
※お申込みの際には、釣銭が出ないようお願い申し上げます。
- 経費:教材費、材料費等は自己負担となります。
- お問い合わせ先:奄美市名瀬公民館
Tel 52-1816 Fax 57-0507
- お知らせ:日程等については、講師の都合により変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。申し込みは定員になり次第締め切らせていただきます。

金久分館

講座名	定員	曜日	時間	学習内容(年間材料費)	講師
健康と料理	40	第2・4日	13:30~	奄美の長寿食材を活用した郷土料理(毎回約900円)	丸田 京子
レクダンス・フォークダンス	40	第2・4月	19:00~	レクダンス・フォークダンスの基礎	山田 豊裕
和裁	30	第1・3水	14:00~	和裁の基礎・着物リフォーム(材料代実費)	松岡 瑞代
生花	30	第2・4金	14:00~	池坊初歩の生花及び自由花(毎回約1,300円)	高木 セツ子
ステップリーボック体操	20	第1・3木	19:00~	台を使った全身運動・筋力脚力強化(男性募集中) 男性参加(19:00~20:00) 女性専用(20:00~21:00)	川口 エチ子
六調太鼓(入門)	30	第1・3火	19:00~	初めて六調太鼓を叩く人 各自六調太鼓・太鼓台を準備する	橋口 ルリ子
六調太鼓(中級)	30	第1・3水	19:00~	二年目の受講生	橋口 ルリ子
エッセイ・小説	20	第3土	19:00~	エッセイ・小説を書こう 前期(初回日)6,000円 後期(10月講座日)6,000円	出水沢 藍子
舞踊	30	第1・3木	14:00~	日本舞踊の基礎練習	東向 朋子
着付	40	第2・4木	19:00~	着付の基礎・基本	栄 初枝
山の幸染め	20	第2・4水	14:00~	水も火も使わずアイロンでの染色(毎回1,500円~3,800円)	和 淑子
奄美復帰と先史・先人に学ぶ	40	第2・4土	14:00~	毎回ゲストに聞く	花井 恒三
★UIOターナー転勤族サポート	40	第2・4土	10:00~	毎回ゲストが奄美移住者のライフワークをサポート	花井 恒三

四谷分館

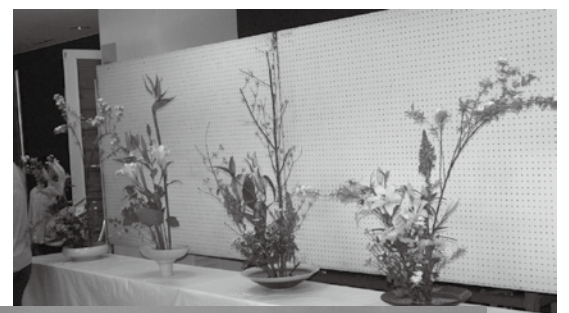
講座名	定員	曜日	時間	学習内容(年間材料費)	講師
いきいき健康	40	第1・3土	14:00~	健康体操・レクリエーションダンス・民謡踊り	竹山 菊乃
舞踊	15	第2・4木	14:00~	日本舞踊の基礎 用具代約10,000円(扇子等)	富田 美起子
フラダンス	40	第2・4水	19:00~	優しい曲に癒されながら踊る	猪俣 徳子
★優しい男の料理	15	第1日	13:00~	基本から始める洋食講座(年間8,000円)	進 保宏
★親子料理	10組	第2土	13:30~	親子で楽しくクッキング(親1人・小学生の子1人で1組です)(年間5,000円)	川畑 洋美

伊津部分館

講座名	定員	曜日	時間	学習内容(年間材料費)	講師
社交ダンス	50	第1・3水	19:00~	社交ダンスの基礎練習	野崎 晃弘
舞踊	40	第2・4水	19:00~	日本舞踊の基礎練習	濱井 真寿美
着付	50	第1・3金	19:00~	帯の結び方、基礎練習	壽 絹代
指笛	30	第1・3日	14:00~	指笛を鳴らし、曲が吹けるまで	定 藤仁
藤工芸	20	第2・4水	10:00~	自由自在に簡単に出来る藤工芸(600円~1,000円前後)	有田 傳子
プリザーブド・フラワーアレンジメント	15	第1・3木	14:00~	インテリアやプレゼントとして色々な花をアレンジ(初回5,300円、2回目以降は毎回2,500円~8,000円)	松本 和代
★太極拳	30	第2・4木	19:00~	太極拳の基礎練習	山田 美和子
★子ども博物	20	第1土	14:00~	自然観察や昔の遊び道具作り(小学生)(無料講座)	當田 嶺男

各集会所等(浦上・有屋・仲勝・朝仁・奄美看護福祉専門学校・タラソ奄美の竜宮)

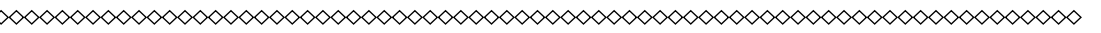
講座名	定員	曜日	時間	学習内容(年間材料費)	講師
レクリエーションダンス	30	第2・4火	20:00~	楽しいレクダンス(浦上集会所)	赤塚 リエ子
生花	20	第1・3火	19:30~	生花の基礎 毎回約1,300円(浦上集会所)	牧 和香子
大正琴	25	第1・3火	14:00~	大正琴の基礎練習アンサンブル 教材費約1,500円(有屋公民館)	久 修子
パッチワーク	35	第2・4木	14:00~	手作り・小物(仲勝公民館)	藤山 泰代
奄美歌謡(朝仁)	50	第2・4水	20:00~	奄美歌謡の基礎(朝仁児童館)	久永 美智子
奄美お気軽クッキング	30	第4日	14:00~	料理の楽しさを学ぼう 初回日6,000円・10月実施日6,000円(奄美看護福祉専門学校)	調理師養成学科教員
★タラソで膝イタ解消	20	第1・3水	13:00~	タラソの水中運動と家庭で出来る運動で膝痛を解消しましょう(タラソ奄美の竜宮)	タラソセラピスト



【笠利公民館講座閉講式より】

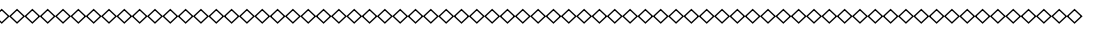
奄美文化センターで行われる講座

Table with 6 columns: 講座名, 定員, 曜日, 時間, 学習内容(年間材料費), 講師. Rows include 絵画(水彩), 絵画(油彩), 初心者のための茶道, 書道.



住用公民館

Table with 6 columns: 講座名, 定員, 曜日, 時間, 学習内容(年間材料費), 講師. Rows include 島唄教室, パソコン教室, パッチワーク, 舞踊教室, 合唱教室, 囲碁教室, 新民謡教室, 茶道教室, レクリエーションダンス教室.



笠利公民館

Table with 6 columns: 講座名, 定員, 曜日, 時間, 学習内容(年間材料費), 講師. Rows include 洋裁, 生花, 詩吟, 社交ダンス, 盆栽, 前田三味線教室, 前田民謡(一般), 書道(1), 書道(2), 琉舞, 手話, パッチワーク, 島唄(一般), 大正琴, 編物, 薬用植物教室, 着付け, レクリエーション・ダンス, 森山民謡(一般), 森山民謡(少年少女), 奄美歌謡(新民謡), ソフトエアロビクス, 日本舞踊新民謡, フラダンス, 男の料理教室, 天体観察, 夏季児童生徒習字.

分散講座

Table with 6 columns: 講座名, 定員, 曜日, 時間, 学習内容(年間材料費), 講師. Rows include 六調太鼓, 笠利編物, 茶道, 節田民謡, 佐仁郷土芸能, 中金久八月踊唄, 藍染め, 親子読書会, 万屋八月踊唄, 大笠利わらぶえ島唄.

★ …新しくできた講座

【奄美文化センターで行われる講座】

- 受付時間: H22年4月12日(月)~30日(金) 午前9時~午後5時
■受付場所: 奄美文化センター
■申込方法: 所定の申込用紙にご記入のうえ、奄美文化センターへお申し込みください。電話による受付はいたしません。
■受講料: 1講座1,500円(年額)(経費・教材費等は自己負担となります)
■お問い合わせ先: 奄美文化センター 電話54-1211 FAX52-6852

【住用地区で行われる講座】

- 受付時間: 平成22年4月7日(水)~20日(火) 午前9時~午後5時
■受付場所: 住用公民館
■申込方法: 公民館にある申込用紙に記入して提出 ※電話による申込は一切受け付けません ※申込は定員になり次第締め切らせていただきます
■受講料: 2講座まで1,000円あと1講座につき500円(ただし、中学生以下は無料) ※申込の際は釣銭の出ないようにお願いします。
■経費: 教材費、材料費等は自己負担になります
■お知らせ: 日程等については、講師の都合により変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください
■お問い合わせ先: 住用公民館・西仲間65 電話0997-69-2111(内線2220) 公衆69-2037

【笠利地区で行われる講座】

- ～学ぶ喜び、できる嬉しさ、出会う楽しみで意識が変わり、行動する～
■申込期間 平成22年4月8日(木)~21日(水) 午前9時~午後5時
■申込み手続き 受講申込書に受講希望教室名など必要事項を記入して下記の受講料を添えて直接、奄美市笠利公民館に申し込んでください。
■年間受講料
○1人2教室まで1,000円あと1講座につき500円(但し、高校生以下は免除です。つり銭が出ないようお願いします。)
○分散教室の伝統芸能の保存、後継者育成の教室は受講料免除です。(分散教室の代表の方に申し込んでください。)
■受講資格 原則として奄美市内に居住する者及び勤務する成年。
※お願い
○講座の学期は1年間です。毎年受講手続きをお取りください。
○申込書と受講料を添えて事務所へ納めてください。
○募集の結果10人に満たない教室は開講しない場合があります。
○テキストや実習に使う材料費は自己負担です。(講座に関する行事の保険は笠利公民館で加入しています)
○教室の日程、内容は、講師の都合等により変更されることがあります。
○講座によっては、定員になり次第締め切る事もあります。
○申込期間後の受付は、いたしません。(申込み終了後は講師に一任)
○電話による受付は、いたしません。
■お問い合わせ先 奄美市笠利公民館 電話63-1242

軽自動車税の納期限は4月30日です。

戸籍の窓

お誕生おめでとう



氏名 (2月届出) 《名瀬地区受付》 保護者名

元永	栗本	里見	静	林	山田	岡江	福崎	奥田	ナカムラ	伊集院	里	《名瀬地区受付》	り子	大吾	静香	修一	高見	英樹	洋平	博文	義宗	望宗	省吾	博和	健太郎
勘久郎	香南	琥之郎	柚稀	星愛	凜	大翔	優奈	奏音	梨央奈	希愛	愛奈	優冬	り子	大吾	静香	修一	高見	英樹	洋平	博文	義宗	望宗	省吾	博和	健太郎
(か)	(か)	(こ)	(ゆ)	(せ)	(り)	(たい)	(ゆ)	(か)	(り)	(の)	(あ)	(ゆ)	り子	大吾	静香	修一	高見	英樹	洋平	博文	義宗	望宗	省吾	博和	健太郎
かんくろう	かりな	こじろう	ゆずき	せら	りん	いと	な	のん	おな	あ	あいな	と	り子	大吾	静香	修一	高見	英樹	洋平	博文	義宗	望宗	省吾	博和	健太郎

川中	川村	《笠利地区受付》	松中	宝来	厚田	行田	行田	萩原	前里	川原	植田	積山	北山	盛山	東江	池	樺山	浦山
口	村	綾樹	彪流	さくら	大志	英笑	彩笑	一尊	優衣	奈菜	煌琉	純希	大雅	晴空	愛美	柚希	景音	愛理
樹	来	(れいら)	(たける)	(さくら)	(だいし)	(はなえ)	(さえみ)	(いちど)	(ゆい)	(なな)	(らいる)	(じゆきと)	(たいが)	(はるく)	(まなみ)	(ゆずき)	(けいと)	(あいら)
(きずき)																		

穂大 樹志 真治 涉大 剛 梨江 子 隆伸 治 清吉 泰斗 純之助 要拓 静斗 雄一 顯司

平成22年度 手話奉仕員養成講座(基礎課程) 受講生募集

下記のとおり募集しますので、受講希望の方は、住所・氏名・電話番号をご連絡ください。

対象者 手話奉仕員養成講座(入門課程)を終了した方または同程度の方
受講期間 平成22年5月19日(水)から12月8日(水)までの
毎週水曜日 (合計30回)
受講時間 午後7時から9時(2時間)
受講場所 奄美市役所(名瀬本庁)4階会議室
受講料金 テキスト代 2,000円
申込み先 奄美市役所 福祉政策課 ゆうあい係
電話 52-1111(内線1605・1606)
FAX 52-2784
申込期間 平成22年4月1日から5月18日まで

平成22年度 手話通訳者養成講座(応用課程) 受講生募集

下記のとおり募集しますので、受講希望の方は、住所・氏名・電話番号をご連絡ください。

対象者 手話奉仕員養成講座(基本課程)を終了した方または同程度の方
受講期間 平成22年6月4日(金)から11月19日(金)までの
毎週金曜日 (合計25回)
受講時間 午後7時から9時(2時間)
受講場所 奄美市役所(名瀬本庁)4階会議室
受講料金 テキスト代 2,000円
申込み先 奄美市役所 福祉政策課 ゆうあい係
電話 52-1111(内線1605・1606)
FAX 52-2784
申込期間 平成22年4月1日から6月3日まで

伊津部分館自主事業 「ぴよぴよおはなし会」

【開催期間】
平成22年4月~平成23年3月
毎月1回 第2火曜日 10:30~11:15
(初回日は4月13日(火)です)
【場所】
奄美市名瀬公民館伊津部分館 集会室
【内容】 読み聞かせ・うた遊び・造形遊び等
【対象者】 0歳~3歳児とその保護者
【参加料】 無料
【募集人数】 親子15組 35人程度
【お問い合わせ先】
奄美市名瀬公民館伊津部分館
TEL 52-9747 (fax 兼用)

奄美空港からのお知らせ 奄美空港のビル前の道路は駐車禁止です。

車の乗降は、一般駐車場内でお願います。
 また、三月~四月は、異動の関係で、飛行機利用者や、送迎者で大変駐車場が込み合いますので、車は、乗り合わせの上、空港へお越してください。
 奄美空港管理事務所
 電話 63-0277

名瀬公民館 新着図書案内

- | | |
|--|--|
| 一般図書
*『カッコウの卵は誰のもの』/東野 圭吾
*『同期』/今野 敏
*『私のこと、好きだった?』/林 真理子
*『Another』/綾辻 行人
*『アバター』/山田 悠介
*『追想五断章』/米澤 穂信
*『龍神の雨』/道尾 秀介
*『南日本の民俗文化写真集トカラ列島』/下野 敏見 | 児童図書
*『大阪うまいものうた』/長谷川 義史
*『チョコレートがおいしいわけ』/はんだ のどか
*『ねえママ、どうしてきょうりゅうは がっこうへいかないの?』/カンタン・グレバン
*『ことば観察にゆうもん』/米川 明彦
*『あおい目のねこ』/エゴン・マチーゼン |
|--|--|
- ・・・ほか

お知らせ

異動・お引越しのシーズンです。借りたままになっている図書などございませんか?住所などの変更はございませんか?利用者カードの住所変更などは、公民館・図書室窓口までお願いいたします。



奄美法律相談センター(※要電話予約)

4~5月相談日のお知らせ(派遣相談)
 ・4/8 (木) 大倉克大 弁護士(午後1時~4時半)
 ・4/15 (木) 藤尾直人 弁護士(午前9時半~11時半)
 ・4/22 (木) 山口政幸 弁護士(午前11時~12時, 午後1時~3時半)
 ・5/13 (木) 大窪和久 弁護士(午後1時~4時半)
 ・5/20 (木) 正込健一朗 弁護士(午前9時半~11時半)
 ・5/27 (木) 大毛裕貴 弁護士(午前11時~12時, 午後1時~3時半)
【お問い合わせ・予約先】 奄美市役所 市民課市民生活係
電話: 52-1111 (内線 1715・1716)

おななちゃんの「笑顔」が「一番」!

ほかほか陽気が心地よい季節になりました。4月は新入学や就職等、新しい環境へふみ出すことが多い時期です。
 新たな環境や初めての出来事に慣れるのは、とてもエネルギーがいることですよね。子育ても同じで、特に初めての出産・子育てはこれまでの生活がガラリと変化する出来事です。わからないことや戸惑うことばかりで、ちょっとした不安になりますよね。ただでさえ、産前産後の母体はホルモンのバランスの変動が大きく不安定になりやすい時期です。かわいい赤ちゃんの姿を眺め幸せな気分を味わう一方で、赤ちゃんとの2人きりの毎日に社会から取り残された気分になったり、赤ちゃんが泣いていない「この子はこうして」と思う



前に、少しだけ子どものいいところを探してみませんか?こんなところ「おななちゃん、こんなところもできるんだ、どうしてか?」と、思っています。
 子育てが楽しくないな、つらいな、自分の子どもなのにかわいく思えないな...と感じた時は、一人で抱え込まないで誰かに話してみよう。子育てのパートナーである旦那さん・友達・近所の知人・保育士さんなど、話しやすい方を見つけて思いを話してみてください。話すだけでもきっと心が楽になると思いますよ。その他にも、地域の中には母子保健推進員や保健師など、相談できる場があります。一人で相談しにくい時は、誰かと一緒に話してみよう。

今月の保健師さん



迫地法子さん

いい方法です。気軽に連絡してください。
 子どもにとっては、お母さんが笑顔でいてくれることが何よりもうれしいことです。お母さんの心が安定することで、子どもの心も安定し、のびのびと育っていきます。子育ての中のお母さんが元気で育児を楽しめるよう私たちも応援していきます。
【各総合支所の相談窓口】
 (名瀬) 健康増進課: 52-1111-1
 (住用) 保険福祉課: 69-2111-1
 (笠利) ききき健康課: 63-22209

奄美振興会館催物のご案内

日	行事名	開始時刻	料金等	主催
4/3 (土)	水谷修夜回り先生講演会	開場13:00 開演14:00	無料	夜回り先生講演会実行委員会事務局 (090-2589-8365: 田島)
4/9 (金)	平成22年度奄美市転入教職員合同着任式	開式14:30	関係者	奄美市教育委員会学校教育課 (52-1111 内線1723)
4/18 (日)	フリーマーケット (1万人広場)	9:00~15:00	-	名瀬フリーマーケット市民の会 (53-3507: 稲井)
4/29 (木)	千昌夫歌謡ショー	①開演14:00 ②開演18:00	2,500円	ソワード (株) (099-223-8005)

※主催者の都合により、開演時間・入場方法等が変更になることがあります。
お問合わせは、それぞれの主催者へお願いいたします。奄美振興会館 TEL 54-1211 FAX 52-6852

4月健診日程 名瀬地区 52-1111

日	行事名	受付開始	受付終了	場所	備考 (対象者など)
4/13 (火)	4ヶ月児健診	13:00	13:15	奄美市保健センター	平成21年12月生
4/13 (火)	7ヶ月児相談	9:30	9:45	奄美市保健センター	平成21年8/16~9/15
4/15 (木)	3歳児健診	13:00	13:15	奄美市保健センター	平成18年11月生
4/16 (金)	1. 6歳児健診	13:00	13:15	奄美市保健センター	平成20年10月生
4/20 (火)	ポリオワクチン接種	13:30	14:15	奄美市保健センター	3か月~7歳6カ月未満児
4/22 (木)	ポリオワクチン接種	13:30	14:15	奄美市保健センター	3か月~7歳6カ月未満児
4/27 (火)	ポリオワクチン接種	13:30	14:15	奄美市保健センター	3か月~7歳6カ月未満児
4/28 (水)	母子健康相談	9:30	11:00	奄美市保健センター	

※笠利地区・住用地区については、11ページの各日程表をご覧ください。

鹿児島県奄美パーク イベントのご案内

日	行事名	開始	終了	入場料
4/11 (日)	Today's Art Textite in Amami vol.2(3/20~4/11)	13:30	15:30	無料
4/18 (日)	重昭代の原点 0~1 布によるパッチワーク展 5月9日まで	9:00	18:00	無料

※お問い合わせ 奄美パーク・奄美の郷 TEL 55-2333 田中一村記念美術館 TEL 55-2635
※都合により日程や時間が変更になることがあります。※4月の休園日は7日(水)、21日(水)です。

火の用心

平成22年 火災件数

地区	2月	1~2月計
名瀬	2	3
笠利	0	4
住用	0	0
合計	2	7

■孫に「じいじ」と呼ばれる日が、とてもままだおもしろい！ (58歳男性)

■「お魚カード B:海亀カード C:植物カード」 (55歳女性)

■「お魚カード B:海亀カード C:植物カード」 (55歳女性)

■「お魚カード B:海亀カード C:植物カード」 (55歳女性)

■「お魚カード B:海亀カード C:植物カード」 (55歳女性)

■「お魚カード B:海亀カード C:植物カード」 (55歳女性)

■「お魚カード B:海亀カード C:植物カード」 (55歳女性)

◎お便り紹介◎

■子供がおしっこと言わないので、時間をみてさせることが大変です。(29歳女性)

■四月からの大学生活に不安と期待をもちつつ、住みなれた奄美を離れます。また、帰ってきます。(18歳男性)

■いつもクイズを解きながら「へえ！そうなんだあ」と勉強になってます。今回の牛乳パックの利用の仕方、はげひやってみたく思います。これからは楽しく為になる問題作成頑張ってください。2月7日夫婦で桜マラソンに初参加し、完走しました。スタップの皆様本当にお疲れ様でした。(33歳男性)

■最近のタンカンをいただいて食べたのですが、奄美のタンカンはとても甘くておいしいですね！早速実家の両親に送ろうと思っております。シマ博のタンカン狩りにも参加したいです。(33歳男性)

■奄美へ引っ越して来て3ヶ月。6ヶ月の子供を育てるママです。子供を出産したばかりでの引越したかったです。とても不安がありました。しかし、奄美は子育てマップの配布があったり、月1回の母子健康相談があったり、とても子育てしやすい街だと思います。(25歳女性)

■最近、韓国ドラマにハマってハンガル語を勉強中です。(26歳女性)

■ひと言：春よ来い。今月から奄美市の住人になりました。還暦は人生のはじまりとも言います。60歳と書くのも早いか？と誕生日が来るまでは少しでも若くと思えます。(59歳女性)

■津波騒動があり：日頃から緊急事態に持ち出す物、その他を用意しておかなければと気付かせてもらいました！ (61歳女性)

奄美少年自然の家からのお知らせ

《アウトドア&スターウォッチング春》
～ゴールデンウィーク中～
自然の家に泊って、満天の星空や土星のリングを観察してみませんか？
期 日：平成22年5月1日(土)～2日(日)
参加対象：幼児から高齢者まで、家族やグループ何人でも参加できます。
また、もちろんお一人でも可
内 容：スターウォッチング
土星の観察 春の星座(春の大曲線・春の大三角)観察
講 師：奄美ネイチャーセンター 川口 和範 氏
アウトドア・宿泊は、以下のコースを選択することができます。
選択コース：①テント設営・野外炊さん・テント泊
②野外炊さん・宿泊棟での宿泊
③宿泊棟での宿泊
④野外炊さん体験日帰り
時 間：テント設営(14:30～)、野外炊さん(15:30～)
スターウォッチング(19:30～)、朝食(7:30～9:00)
※ 星座プラホビー(100円) 18:30～(希望者)
必要経費：野外炊さん1人650円、朝食1人420円、宿泊棟泊スーツ代200円、テント泊(無料)、道具は全て自然の家にあります。
申込方法：①～④のコースを希望される方は、4月28日(水)までに電話で申し込んでください。定員になりしだい締め切ります。

《奄美「太陽(ティダ)の(又)子(クワ)」チャレンジキャンプ》
第1回 ふれあい！！スプリングキャンプ
期 日：平成22年4月24日(土)・25日(日) 1泊2日
参加対象：小学校4年生から高校3年生 30人程度
申込締切：平成22年4月19日(月) 必着
申込・連絡先：県立奄美少年自然の家
住 所：〒894-0043 奄美市名瀬朝仁赤崎1096-2
TEL:53-1032 FAX:53-1033
詳しくは、少年自然の家ホームページhttp://www.pref.kagoshima.jp/kikan/amami/index.htmlをご覧ください。

広報クイズ

(?_?)



3つの答えの中から正しいものを選び、ハガキに書いてお送りください。

①奄美市に発生している不快害虫は？ (ヒント4P)
A:アサギマダラ B:ヤスデ C:リュウキュウハグロトシボ (ヒント5P)

②海洋展示館が作ったカードは？ (ヒント5P)
A:お魚カード B:海亀カード C:植物カード

③笠利の屋仁集落にできた直売所の名称は？ (ヒント12P)
A:サン奄美 B:ゆていもれ C:やにまんてん市場

■応募方法 ハガキに答え(例:①A)住所、氏名、年齢、性別、電話番号と、面白い話や身の回りのことなど書き添えて下さい。全問正解者の中から抽選で1人に日本エアコミュニケーション往復優待券(5割引)、10人に図書カード(五百円分)をプレゼントします。

■宛先 〒894-8555 奄美市名瀬幸町25-8 奄美市役所「広報クイズ」係 締め切り 4月15日(木) 消印有効

■3月号の正解
①-A ②-C ③-A
(104通中97通正解)
抽選で次の方々が当選しました。おめでとうございます。

●日本エアコミュニケーション往復優待引券(1人)
阿部喜和子さん(笠利町字宿) 図書券(五百円)(10人)
●吉満樹里さん(名瀬真名津町) 池島るり子さん(名瀬和光町) 島長香代子さん(名瀬伊津部町) 藤崎彩心さん(名瀬井根町) 前田秀八さん(名瀬有屋町) 平 昭八郎さん(名瀬古田町) 川内真奈美さん(名瀬伊津部町) 川内真奈美さん(名瀬有屋町) 中林美代子さん(名瀬和光町) 時美津子さん(名瀬真名津町)

三月詠

(新南風俳句会)
喜びを托して活ける水仙花
幼子に自我の目覚めや緑立つ
志 高くと空へ松の芯

(落奄美俳句会)
山笑ふ鳥に一基の風車立つ
踏青や酒もひと役買って出る

恵 茜
作田セツヨ
嘉 ひろみ
里原 和子
南 ひろみ

協会けんぽの保険料率が1.14%上昇し、9.36%に。

協会けんぽ(全国健康保険協会)の健康保険料については、保険料収入が落ち込む一方、医療費の支出が増え、協会けんぽの財政は非常に厳しい状況となっており、本年3月分の保険料(4月納付分)から、鹿児島支部の健康保険料率は9.36%に大幅な引き上げを行うこととなります。(平成21年は8.22%)また40歳以上の方々に対する介護保険料率も、現在の1.19%から1.5%に引き上がることとなりました。

厳しい経済状況の中ではありますが、加入者の皆様の医療と健康と生活を支えるため、加入者・事業主の方々には、このようなご負担につきまして、何とぞご理解をいただきますようお願い申し上げます。



平成22年度 奄美市予防接種一覧表



種別	実施予定日	対象者	受付時間場所	摘要
ポリオ(小児マヒ)生ワクチン 急性灰白髄炎	名瀬地区:4/20・22・27 5/12・14・19・25 10/1・5・7・13・26・28 11/2 住用地区:5/18・10/12 笠利地区:4/28・5/26・10/6・11/10	3か月～90か月未満 (7歳5か月)	奄美市保健センター PM1:30～2:15 住用診療所 PM1:30～2:00 ふれ愛の郷多目的ホール PM1:30～2:00	春1回、秋1回全部で2回飲みます。 他の予防接種を受けるには27日以上あけて下さい。
BCG接種 (結核予防)	4月～H23年3月	3か月～6か月未満	市内指定医療機関 (予約が必要です)	1回接種します。 BCG接種後、他の予防接種を受けるには27日以上あけてください。
百日咳 ジフテリア 破傷風	4月～H23年3月	3か月～90か月未満 (7歳5か月)	* 送付された受診票を医療機関に提出すると無料で接種できます。	I 期初回:20日～56日の間隔(※)で3回接種します。 (※)接種間隔を超えると任意接種となり手続きが必要となります。 I 期追加: I 期終了後12月に達した時から90月未満(望ましいのは18月)までに1回接種します。 他の予防接種を受けるには6日以上あけて下さい。
M R (麻しん風しん混合ワクチン)	4月～H23年3月	1期:1歳～2歳未満 2期:就学1年前(5歳～7歳未満) 3期:中学1年生に相当する年齢 4期:高校3年生に相当する年齢	対象年齢の方で、予診票をお持ちでない方は、母子健康手帳と印章を持って住所のある各支所の窓口で交付を受けて下さい。	※麻疹及び風疹に罹患した場合MR混合ワクチンを接種しても差し支えありません。ただし、麻しんワクチンまたは風しんワクチンのいずれかの接種を希望される場合は住所のある各支所窓口 ※他の予防接種を受けるには27日以上あけて下さい。 ※妊娠している者、またその可能性のある者は接種できません。 ※妊娠可能な女性については接種後2ヶ月は妊娠を避けてください。
日本脳炎	4月～H23年3月	①6ヶ月～90ヶ月未満 ②小4年生(9歳～12歳) ③については当分の間中止	接種間隔は接種日を0日として次の日より数えます。	※希望者のみ(個別通知はしません) 各支所での手続きが必要です。 I 期初回:6日～28日の間隔で2回接種します。 I 期追加:1期終了後1年おいて1回接種します。 他の予防接種を受けるには6日以上あけて下さい。 医療機関の指定日時に1回接種します。 他の予防接種を受けるには6日以上あけて下さい。
ジフテリア 破傷風	医療機関の指定日時	小学6年生(11・12歳)		医療機関の指定日時に1回接種します。 他の予防接種を受けるには6日以上あけて下さい。

奄美奨学会貸費生出願要項

- 1 目的**
奄美群島出身者の子弟で、高専、短大、大学および大学院に在学し、成績優秀、心身健全でありながら、経済的な理由により修学困難な者に、修学に必要な資金を貸し付け、有用な人材を育成するための制度です。
- 2 貸与金及び期間**
・高専・短大・大学生
金額30,000円(正規の修学期間)
・大学院生
金額35,000円(正規の修学期間)
- 3 貸与金の返還義務**
卒業後6か月を経過した後、10年以内の期間に、毎月均等額以上を返還(無利息)
- 4 必要書類**
「奨学生願書」、「奨学生推薦調書」、「成績証明書」、「戸籍謄本・住民票」、「収入に関する証明書」(各1通)、「写真

- 1枚」(3か月以内で、タテ4センチ、ヨコ3センチ以内)
- 5 選考方法**
申込願書4月末日締切、書類選考の上5月中に決定
- 6 奨学生人員 若干名**
- 7 推薦に必要な書類交付所**
財団法人 奄美奨学会事務局か、同会ホームページからダウンロードもできます。<http://www.tokyo-amamikai.jp/amamisyougakukai.html>
- 8 事務局**
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町2丁目23番地Sビル2階 宗村法律事務所内
財団法人 奄美奨学会
理事長 英辰次郎
担当理事 宗村 森信
電話 03-5298-8281
FAX 03-5298-8282

平成22年度 大島高校学校開放登録団体募集について

- 1 目的** 県民総スポーツの普及発展とその日常化を図るため、学校教育の支障のない範囲において、体育施設・設備を県民の利用に供することを目的とする。
- 2 開放期間**
平成22年5月～平成23年2月まで
- 3 開放場所**
大島高校体育館・武道館・グラウンド
- 4 開放時間**
午後7時30分～午後9時30分まで
- 5 募集团体数** 体育館 8団体、武道館 2団体、グラウンド 4団体
- 6 使用料** 体育館1,000円、武道館400円、グラウンド2,000円。各1回使用する際の料金です。なお、支払いは鹿児島県収入証紙で行います。
- 7 申込方法** 申込用紙が大島高校事務局

- にありますので、氏名、連絡先等を記入してください。(FAXの場合は、必要事項を明記して下記番号まで送信してください。)
- 8 受付期間** 4/12(月)～4/16(金) 午前9時から午後5時まで。
- 9 抽選・説明会** 申込が多数の場合、抽選にて登録団体を決定します。抽選は4/21(水) 午後5時30分より、登録団体への説明会は同日午後6時より大島高校和親館内1階郷土学習室で行います。なお、抽選を行う場合はこちらからご連絡いたします。
- 10 問い合わせ先**
鹿児島県立大島高校 事務局 〒894-8588 奄美市名瀬安勝町7-1
TEL 52-4451 FAX 52-9718
※電話による問い合わせは、午前9時から午後5時までです。

固定資産課税台帳に価格等を登録した旨のお知らせについて

固定資産課税台帳に価格等を登録した旨お知らせします。
このことにより、平成22年4月1日から新年度の課税内容(土地・家屋・償却資産)を閲覧し、又は証明書の交付を求めることができるようになります。

土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧について

奄美市内に土地・家屋の固定資産を所有する納税者について、平成22年度土地・家屋価格等縦覧帳簿を作成したので下記のとおり縦覧に供します。
納税者の皆さんが自己の資産と市内に所在する他の土地や家屋の価格を比較できます。この帳簿は、平成22年1月1日現在で作成してあります。詳細については税務課へお問い合わせください。

記

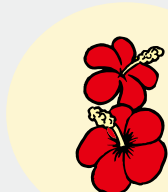
- 縦覧期間 平成22年4月1日から平成22年5月31日まで(土・日及び祝日は除く。)
- 縦覧時間 午前8時30分から午後5時まで
- 縦覧場所 奄美市名瀬幸町25番8号
奄美市名瀬総合支所税務課固定資産税係電話 52-1111 (内線) 1106・1107
奄美市住用町西仲間111番地 奄美市住用総合支所市民課税務係
電話 69-2111 (内線) 2105～2107
奄美市笠利町中金久141番地 奄美市笠利総合支所市民課税務係
電話 0997-63-1111 (内線) 3021～3023

奄美市紡ぐきよらの郷(しま)づくり事業提案募集について

奄美市紡ぐきよらの郷づくり事業は、「市民が考え、市民が主体となって、市民のために提供する」様々な事業を応援する制度で、市民団体等が推進する知恵と工夫にあふれたまちづくり、「自然・ひと・文化が共につくるきよらの郷」奄美市の実現に向けた事業等に対し、その事業費の一部を市が助成するものです。

助成の対象は、地域や集落の活性化を目的とした事業、集落ブランド活用事業、共生・協働のまちづくりを推進する事業等が対象となります。
詳細は4月12日(月曜日)から本市ホームページ及び各総合支所で配布する「平成22年度奄美市紡ぐきよらの郷づくり事業募集要項」をご覧ください。

【お問い合わせ先】市民協働推進課市民協働係 TEL 52-1111



「ふれあい教室」への御案内

学校へは行きたい、友達とも遊びたい けれど、なぜか登校できない……、という児童生徒のために、奄美市教育委員会では「ふれあい教室(適応指導教室)」を開設しています。

- ふれあい教室のねらい
ふれあい教室は、奄美市役所別館3階で開設しています。ふれあい教室は、いろいろな体験的活動を通して人間関係を深めながら、「自立する力」を身に付けて学校に復帰することをねらいとしています。
※ ふれあい教室へ入室すると出席した日は、学校でも出席扱いになります。
- ふれあい教室では
(1) 一人一人に合った日程や、学習時間割を担当者(支援者)と話し合って生活します。
(2) 担当者(支援者)は、教育相談員があたります。
- ふれあい教室での学習は
(1) 工作をしたり、絵を描いたりする等の創作活動を通して、自分の個性を伸ばします。
(2) 卓球、山登り等の体験活動を通して、仲間づくりに取り組みます。
(3) 一人一人の児童生徒のペースに合わせた教科の学習を通して、自分で学習する力を伸ばします。
※ 入室している児童生徒は、自分たちの学校行事に参加したり、登校したりすることもできます。
- 入室の仕方は
(1) 随時入室できます。児童生徒の入室を希望する場合は、学校へおたずねください。
(2) 奄美市教育委員会へ直接おたずねになる場合は、下記へお電話ください。
・ 奄美市教育相談室 52-1111 (内線) 1732
・ 奄美市教育委員会学校教育課 52-1128 (内線) 1724・1706
※ ふれあい教室では、電話・来所・訪問相談に応じています。「学校へ行きたがらない」「学校へ行きたいけれども行けない」というような傾向が見られましたら、早めに御相談ください。
※ 奄美市教育委員会が検討のうえ、学校長を通じ、保護者へ入室許可通知をします。

住用総合支所からのお知らせ

住用地区 2月末人口 1,632人 834世帯 (住民登録月報より)

住用地区4月行事予定表

日	行事名	場所	備考(対象者など)
4/2(金)	燃やせるごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/5(月)	定例嘱託員会	住用総合支所2階会議室	
4/5(月)	し尿汲取り	市・戸玉・山間	
4/6(火)	燃やせるごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/6(火)	し尿汲取り	役勝・西仲間・石原	
4/7(水)	燃やせないごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/8(木)	し尿汲取り	見里・東仲間・川内	
4/9(金)	燃やせるごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/9(金)	し尿汲取り	摺勝・城・和瀬	
4/13(火)	燃やせるごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/14(水)	古紙類分別収集(新聞紙・雑誌類・ダンボール・紙パック類)	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/15(木)	精神デイケア「でーでーでー」	住用公民館	
4/16(金)	燃やせるごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/17(土)	資源ごみ分別収集(ペットボトル・ビン類)	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/19(月)	住用地区体育協会理事会		
4/20(火)	乳幼児健診	住用公民館	受付時間 13:15~13:30
4/20(火)	乳幼児歯科健診	住用公民館	受付時間 13:45~14:00
4/20(火)	燃やせるごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/21(水)	燃やせないごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/23(金)	燃やせるごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/26(月)	住用地区スポーツ少年団登録事務説明会・総会		
4/27(火)	燃やせるごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/27(火)	集合徴収	住用町内全域	
4/28(水)	古紙類分別収集(新聞紙・雑誌類・ダンボール・紙パック類)	住用町内全域	8:30までに収集場所へ
4/30(金)	燃やせるごみ	住用町内全域	8:30までに収集場所へ

~ご入学おめでとうございます~

今年の新1年生は13名

今年も春の入学シーズンを迎えます。4月6日(火)に各小学校にて入学式が行われます。

住用教育支所がまとめた新入生は13名となっており、学校別の入学予定者数は次のとおりです。

- 住用小学校 男4名 女3名 計7名
- 東城小学校 男3名 女2名 計5名
- 市小学校 女1名 計1名

4月の集合徴収日程について(お知らせとお願い)

4月は、平成22年度課税分の市税等(市県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料並びに住宅使用料・水道使用料など)の未納分となっています。また、過年度滞納分についても納めることができますので、よろしくお願いたします。

	午前	午後
4月27日(火)	市・戸玉・見里・摺勝・西仲間・石原	山間・上役勝・川内・東仲間・城・和瀬

※当日の詳しい徴収時間につきましては、改めまして集落の放送等でご案内させていただきます。

移動図書館「ひるぎ号」のお知らせ

住用町の小中学校・保育所等を巡回しています移動図書館「ひるぎ号」の4月日程は次のとおりです。是非、ご利用ください。

巡回区域	日時
住用小中学校校区	13日(火)、27日(火)
東城小中学校校区 古見方へき地保育所	14日(水)、28日(水)
市小中学校校区	15日(木)、30日(金)

笠利総合支所からのお知らせ

笠利地区 2月末人口 6,573人 3,131世帯 (住民登録月報より)

笠利地区4月行事予定表

日	行事名	開始	終了	場所
4/6(火)	小中学校入学式、始業式			笠利地区小中学校
4/7(水)	県立大島北高入学式			大島北高体育館
4/8(木)	笠利地区生涯学習講座受付(~4/21)			笠利公民館
4/13(火)	たんぽぽクラブ(母子相談)	10:00	12:00	ふれ愛の郷:多目的ホール
4/14(水)	乳幼児健診	13:00	16:00	ふれ愛の郷:多目的ホール
4/21(水)	ふれ愛会(精神デイケア)	10:00	13:00	ふれ愛の郷:多目的ホール
4/28(水)	ポリオ予防接種	13:30	14:00	ふれ愛の郷:多目的ホール

ご入学おめでとうございます。

今年の新1年生は51名

いよいよ春の入学シーズンが訪れます。今年4月6日に各小学校で入学式が行なわれます。3月1日付けで笠利教育支所がまとめた新入生は51人で昨年より4名の減となっています。学校別入学予定者数は次のとおりです。

- 赤木名小学校 (男11人/女6人) 計17人
- 笠利小学校 (男6人/女3人) 計9人
- 節田小学校 (男1人/女5人) 計6人
- 緑が丘小学校 (男4人/女2人) 計6人
- 宇宿小学校 (男3人/女1人) 計4人
- 手花部小学校 (男2人/女0人) 計2人
- 屋仁小学校 (男3人/女2人) 計5人
- 佐仁小学校 (男1人/女1人) 計2人

ふるさとの学舎

大島北高 123

卒業おめでとう ~北高で学んだ誇りを胸に頑張れ!~

春うららかな、去る3月1日、52名の卒業生が学舎を後にしました。その表情は晴れやかで期待と希望に満ちていました。来賓、保護者、職員、在校生が見守る中、一人一人が名前を呼ばれ、卒業証書が手渡されました。

在校生代表の盛島ゆうなさんは送辞の中で、「もし困難な壁に当たってしまったら、3年間ともに喜びや悲しみを分かち合った仲間との思い出や、多くのことを教えてくださった先生方、そしていつでも先輩方の一

番の味方である家族のことを思い出し、自分自身を信じて突き進んで行ってください。」と励ましの言葉を贈りました。

また、答辞においては卒業生代表の上村恭平君が「本当の故郷の偉大さに気づくのは島を離れた後だと思っています。その時こそ、大いに自分を育ててくれた故郷に心から感謝したいと思います。そしていつか、恩返しをするために帰ってきたいと思っています。」と述べました。

PTAや地域の方々の温かい協力のもと、生徒たちは3年間、部活動や行事、検定、資格取得、生徒会活動など、忙しくも充実した日々を送ります。他校にはない、北高最大の特徴は「一人ひとりが主役」であることです。様々な係や担当を任されることも多く、責任を持ってしなければならない仕事や、人前で発表する機会も多くあります。一人何役もこなして、その経験が社会に出てきつと生かされることなのでしょう。北高で学んだ誇りを胸に頑張れ、北高生!



ご寄付

次の方々から奄美市社会福祉協議会笠利支所へご寄付を頂きましたので、芳名を記載し誠意を表します。

香典返し

- 日置 シナ子 様 (赤木名里)
- 柗田 一幸 様 (喜瀬2区)
- 常田 マサ子 様 (須野)
- 泉 和俊 様 (万屋)
- 有川 進 様 (笠利1区)
- 肥後 初代 様 (辺留)
- 大瀬 昭信 様 (宇宿)
- 亡母 大瀬 トシ 様
- 亡父 肥後 貞夫 様
- 亡妻 有川 ヤヨ 様
- 亡母 泉 ヒデ子 様
- 亡夫 常田 利夫 様
- 亡叔母 里 トシエ 様
- 亡夫 日置 隆彦 様

まちの話題

あんぜん・あんしんメール登録方法

携帯電話で、amami-borhan@po5.synapse.ne.jp宛てに①居住地の市町村名②お名前③職業又は団体等(例、〇〇小学校、〇〇役場、会社員など)④連絡先(携帯電話の番号)を書き込んだ

メールを送信してください。登録完了後あんぜん・あんしんメールの配信を行います。※空メールでは登録されません。※PCのメールを受信できるように設定してください。奄美大島防犯団体連絡協議会 TEL:53-0110(300)

奄美市認定一集落1ブランド紹介

屋仁たあまん(田いも)

やんのたあまんや ムッチムッチし まーかりよっと!

たあまんは子孫繁栄を願う(親まんが子まんをたくさんを抱く事から)料理として、結納、五穀豊穡を願う浜下り行事などで縁起物として「たあまん」料理が振る舞われます。

昨年12月には、奄美市紡ぐきよらの郷づくり事業を活用し、屋仁集落入口に直売所「やにまんてん市場」を開設しました。

たあまんだけではなく、集落でとれた農産物等を多数販売しております。近くにおいでの際には、他では味わえないムッチムッチし、まーかたあまんを是非ご賞味ください。



【屋仁たあまん】

平成21年度笠利公民館講座閉講式

平成21年度の公民館講座合同閉講式が、2月21日(日)に笠利農村環境改善センターで開催されました。

閉講式には講師の先生や受講生など多くの方が舞台発表や作品展示で学習の成果を披露しました。

受講生を代表して岩元好量さんが、お世話になった講師の先生へお礼と公民館講座との出会い、受講生同士の仲間意識と連帯感、そしてそこから生まれた絆、根気よく続けることの大切さなど公民館講座の素晴らしさを語りました。

成果発表には、島唄、ソフトエアロビクス、琉舞、赤木名小親子読書会など9講座が披露され、会場の観客も参加し賑やかな雰囲気のなか舞台発表が終了しました。

また、展示会場では、書道やパッチワーク、洋裁、編物など11講座の作品が展示され多くの方が鑑賞していました。



名瀬・住用地区生涯学習講座閉講式

2月21日(日)、文化センターにて名瀬・住用地区の生涯学習講座閉講式が開催されました。



劇団四季児童招待公演

「エルコス」の祈り

3月2日(火)、奄美市内の小学生を対象に、劇団四季によるミュージカル「エルコス」の祈りが開催されました。



よくなったなー！公民館

老朽化が著しくなっていた集落の集会施設(公民館)が、国の緊急経済対策を活用した改修補助事業で大幅に改善されました。奄美市全体で35集落、笠利町内でも14集落の集会施設(公民館)の改修事業が行なわれました。

川上集落(水間稔美区長)でも公民館の改修事業が行なわれ、2月14日(日)の旧正月に、朝山市長、平田前市長、工事関係者、集落住民らが多数出席し、「よくなったなー！祝賀会」を開催し公民館の改修完成を祝いました。



町の人気者

満一歳になりました。こどもは町の宝、みんなでこの子たちに誇れる町づくりに努めましょう。



石堂 運貴(はるき)ちゃん
平成21年3月6日生
貴之(節田)



小牧 鷹威斗(たいご)ちゃん
平成21年4月24日生
凡之(平)



朝 さら(そら)ちゃん
平成21年4月14日生
光介(外金)

笠利

ジマの人気者

わきゃジマ、すみようの人気者。満一歳になりました。住用の美しい自然の中ですくすく育ち。



平井 湊峻(そうしゅん)ちゃん
平成21年4月6日生
栄和(西仲間)

住用

奄美市役所の携帯サイトができました

奄美市の携帯情報サービス(携帯電話対応のホームページ)ができました。アドレスは【http://www.city.amami.lg.jp/i/】です。右の二次元バーコードでもアクセスすることができます。ぜひ登録してご利用ください。

(※別途パケット通信料が発生しますのでご注意ください。)



http://www.city.amami.lg.jp/i/